

2025.12.24

報道関係者 各位

&lt;配信枚数 1 枚&gt;

**学校法人立命館と株式会社 SCREEN ホールディングスが  
連携・協力に関する協定を締結**  
**～新たな価値と社会課題解決に向けたソリューションの創出を目指す～**

学校法人立命館(所在地:京都市中京区、理事長:森島朋三)と、株式会社 SCREEN ホールディングス(所在地:京都市上京区、代表取締役 取締役社長:後藤正人)は、2025年12月24日に、連携・協力に関する協定を締結いたしました。

本協定は、「人」や「技術」を、世代を超えて自在につなげることで、新たな価値の創出と地球規模の社会課題解決に向けたソリューションの創出を志向して、さまざまな施策を実施することを目的としています。

**【協定に基づく連携内容】**

本協定に基づき、両者は以下の事項について連携・協力を進めます。

- (1) 次世代を切り開くテクノロジーにかかる研究プロジェクトの実施
- (2) 持続可能な社会をリードする人材育成を企図した、実践教育プログラムの実施
- (3) 将来社会を見越したキャリア形成に資する、リスキリングやリカレント教育に関する事項
- (4) 地域社会に貢献する協力的活動の実施

**【今後の展開】**

両者は本協定をもとに、半導体分野をはじめ、ロボティクス・AIなどの研究テーマの検討や人材育成に関する新たな施策、寄付講座設置に向けた協議を開始しています。将来的には、リスキリング・リカレント教育にかかる事項、両者の協力に基づく地域社会への貢献活動も検討しており、今後の具体的な協働を通じて、地球規模の社会課題解決とこれを牽引する人材育成を進めていきます。

**● 学校法人立命館 理事長 森島朋三 コメント**

SCREEN ホールディングスとの包括的連携は、次世代技術と人材育成を融合させ、社会課題解決に挑み、ソーシャルインパクトを生み出す大学・学園像をさらに進化させるものです。立命館大学半導体応用研究センター(RISA)で半導体分野の研究を牽引する金子健太郎センター長をはじめ、ロボティクス・AI分野など学園の研究力を結集するとともに、研究以外の分野において学園が有する人的・物的リソースを活用して、産学連携を通じたソーシャルインパクトの創出と世界規模の課題解決に挑戦し続けます。

**● 株式会社 SCREEN ホールディングス 代表取締役 取締役社長 後藤正人 コメント**

学校法人立命館との包括連携協定は、立命館の幅広い学術知見と、当社が培ってきた半導体やAI分野の先端技術、ビジネス経験との融合により、さまざまな分野で持続可能な社会の実現に貢献することを目指すものです。また、共同研究や寄付講座を通じて、次世代を担う人材育成を支援し、京都から世界へ革新的なソリューションを発信していきます。

本リリースの配布先: 京都大学記者クラブ、草津市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、  
文部科学記者会、京都経済記者クラブ

**● 協定内容についてのお問い合わせ先**

学校法人立命館 秘書課(産学連携・ネットワーク) 担当: 米倉

TEL. 075-813-8117 Email. yonekura@st.ritsumei.ac.jp

**● 取材についてのお問い合わせ先**

学校法人立命館 広報課 担当: 中嶋 TEL. 075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsumei.ac.jp

株式会社 SCREEN ホールディングス コーポレートコミュニケーション室 広報部 担当: 村信

TEL. 075-414-7131 Email. nr-info@screen.co.jp